平成27年2月15日発行

かめのこプレス



亀の子会では、稲作を通じて日本の伝統文化や自然に触れる事を目的としております。 お田植え・稲刈り・お米の脱穀・籾すり・植えたお米の試食・注連飾り作り・餅つき・ たこ作り教室・節分・たこ上げ・豆まき等、様々な行事が執り行われました。

平成26年6月22日 お田植祭・お田植え







亀の子会の年度初めの行事となるお田植え祭です。まずは、豊作を神様にお祈りして亀山八幡宮御神田(亀の子会の田んぼ)をおはらいしました。

田んぼには素足で入り、各家庭で発芽させ育 てたイセヒカリの苗を、泥んこになりながらも 楽しくお田植えをしました。



毎年、追いかけられる運命 にあるカエル君。

平成26年9月20日 抜穂祭·稲刈り





亀の子会で苗から育てた稲も、耕作者である森田氏の丁寧な管理により、豊かに実りました。 秋晴れの中、稲刈りが行われました。会員の皆さんも鎌の扱いが上手になってきました。 このお米は後日、伊勢神宮にお供えしたり、かめのこ米として会員の皆様にお配り致しました。自 分で植えて刈り取ったお米は、特別美味しいものだと思います。

平成26年12月14日 お米の脱穀・籾すり・注連飾り作り





お田植えのDVDを鑑賞後、すり鉢・ボール等を使って籾すりをしました。

昼食は皆で刈り取ったイセヒカリを、飯盒炊爨でいただきました。今年はお米を水につける時間が大変 少なく、美味しく炊き上げる事ができずに残念でした。次回を楽しみにして下さい。

午後はお正月に玄関に飾る注連飾り作り体験をしました。

平成26年度 亀の子会 スポンサー

那田 恒雄	亀山八幡宮	髙本 元子
ふるやしき	亀笑会	ファミリーフーズ
福村 義文		堂野 昭夫

平成26年12月28日 餅つき







いよいよお正月も近づいてきました。亀山八 幡宮では毎年、神様にお供えするお餅を沢山つ いています。

亀の子会もお邪魔して、一緒にお餅つきや小 餅を作りました。

お母様方も頑張って餅つきをされました。 小餅の丸め方もだいぶ上手になってきた感じ です。

餅つき後は、蒸した餅米に青のりをまぶして 頂きます。おかわり続出の美味しさでした。



美味しい青のりごはん



神様にお供えする鏡餅

平成25年度に亀の子会で収穫したイセヒカリを、 岩国の五橋で有名な酒井酒造に納めました。

そのお米が純米酒の御神酒に生まれ変わりました。 2012年全米日本酒歓評会ゴールドメダル受賞と だけあって、大変美味しい御神酒となり、皆様にも好 評でした。

今年度収穫したイセヒカリも納めてますので、ご両 親様は来年の出来を楽しみにお待ち下さい。



平成27年1月25日 たこ作り教室



たこ愛好家の方に教えてもらいながら、世界に一 つだけのたこを作りました。今年も親子連れの参加 者が多く、大変盛り上がりました。

入賞 中島然くん・浜岡歩未ちゃん





平成27年2月3日 節分祭・たこあげ大会







節分祭にほっくんが遊びに来てくれました。

かめのこサポーター

かめのこサポーターは、これからの日本を担う地域の子供の教化育成を実施している亀山八幡宮 の子供会「亀の子会」をご支援いただくプログラムです。

かめのこサポーターにお申し込みいただきますと、子供達が心を込めて作ったかめのこ米(イセヒカリ)をお届け致します。イセヒカリは、コシヒカリと同様に美味しいのですが、市販されていない貴重なお米です。また、2ロ以上ご支援いただける方には、かめのこ米も使用して作られた五橋で有名な酒井酒造謹製2012全米日本酒歓評会ゴールドメダル受賞のイセヒカリ純米酒4合を併せてお届け致します。

お申し込み・お問合せは下記までお願い致します。

1 口 5,000円



地主 久保田達也 田主 森田康資 平成26年度 ボランティアスタッフ 穐枝將彦 穐枝由紀子 東明平 高石忠男 出来甫 永渕知子 柳井英美 亀の子会担当・かめのこプレス編集 竹中信彦

亀山八幡宮 亀の子会

〒750-0004 下関市中之町1-1 電話231-1323 FAX 232-5365 E-mail kameyamahachimangu

@theia.ocn.ne.jp

